施 設 名 山梨県立愛宕山こどもの国

所 管 課 子育て支援局 子育て政策課

指定管理者 公益財団法人山梨県青少年協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度						
指定管理者名		出資 法人		指定	期間		委託料総額 (単位:円)
財団法人 山梨県青少年協会		0	H18.4.1	~	H21.3.31	3年	143,625,000
公益財団法人 山梨県青少年協会 (H23.3.31まで財団法人)		0	H21.4.1	~	H26.3.31	5年	235,191,000
公益財団法人 山梨県青少年協会		0	H26.4.1	~	H31.3.31	5年	219,549,000
公益財団法人 山梨県青少年協会			H31.4.1	~	R5.3.31	4年	175,495,000

2 施設の概要

所 在 地	甲府市愛宕町358-1
設 置 年 月 日	昭和46年5月5日
設 置 根 拠 (法律、条例等)	山梨県立愛宕山こどもの国設置及び管理条例
設 置 目 的	児童の健康を増進し、かつ、情操を豊かにし、もって心身ともに健やかな 児童の育成に寄与するためにこどもの国を設置する。
主な業務の内容	(1)キャンプ場の利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)児童の健全な育成のための催しの実施に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	○敷地面積 418,550.38㎡ ○施設の内容 ・自由広場 36,500㎡(ライオンの池、四阿、管理研修棟) ・変形自転車広場 2,000㎡(管理棟88㎡トイレ) ・芝生広場 2,080㎡(トイレ) ・キャンプ場 7,600㎡(テントサイト、管理棟、炊事棟、倉庫、雨天時食事場) ・デラス道 ・ケーム水路(幅2m、長さ105m) ・花の迷路 120㎡ ・駐車場(乗用車199台、軽自動車9台、大型車4台) ・自然遊歩道
備 考 (改築工事等の状況、 一括管理施設 等)	(工事等の状況) R3.8.17~R5.3.31自由広場、キャンプ場をリニューアル工事 (一括管理施設) 山梨県立愛宕山少年自然の家

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	44,609,636	45,097,929	44,739,742	47,886,770	43,775,433	
支出合計	39,314,678	41,893,943	42,927,721	47,882,104	47,388,406	
収支差額	5,294,958	3,203,986	1,812,021	4,666	△ 3,612,973	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	206,563人	201,065人	114,958人	143,756人	159,636人	施設利用者数、 事業参加者数の合計
利 用 者 満 足 度	©	©	©	©	©	「満足」又は「どちらかと いえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

令和4年度は、利用者数の目標値は146,631人であったが、実績値は159,636人であり目標を達成した。 新型コロナウイルス感染症の影響から社会全体が抜け出しつつあることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響下においても満足度の高いサービスを提供し続けてきたことが目標達成の要因として挙げられる。

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける以前に比べると、依然として大幅に利用者数が減少しているため、令和5年度には、遊具等のリニューアルをきっかけとして、より多くの方に公園を利用してもらえるよう取り組みを進めていく必要がある。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

施設は業務計画書等に基づき適切に管理されている。

アンケート調査による利用者満足度も「満足」・「どちらかといえば満足」と回答した割合が99%と高い状況にあり、概ね適切に運営されている。

定期評価においても、利用者数の部分では改善が必要な部分があるが、全体としては概ね適切に運営されていると評価した。

利用者数については着実に回復してきているが、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける以前と比べると、依然として大幅に利用者数が減少しているため、引き続き、予算を効果的に活用し、十分な安全対策、感染防止対策を図るとともに、利用者が安心して楽しめる事業や施設の利便性向上に資する事業を積極的に展開すること。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

業務計画書等に沿った適正な施設運営に努めるとともに、利用者へのアンケート調査や実施事業への参加率などを参考に、利用者の利便性や快適性を考慮したサービスの提供に努めた。

また、これまでの指定管理業務で得た収益を還元する取り組みの一環として、令和3年度に引き続き、令和4年度もゲーム水路の環境整備など、施設利用者の利便性や満足度向上に向けた自主事業を実施した。

施 設 名 山梨県立愛宕山こどもの国

所 管 課 子育て支援局 子育て政策課

指定管理者 公益財団法人山梨県青少年協会

1 利用状況 (単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	施設利用者数	156,987	155,132	113,788	128,787	148,077	
	事業参加者数	49,576	45,933	1,170	14,969	11,559	
利	利用者数合計	206,563	201,065	114,958	143,756	159,636	
用者	目 標値	296,846	209,194	209,947	117,257	146,631	
台	実績/目標割合	69.6%	96.1%	54.8%	122.6%	108.9%	
*	目標値の設定方法	H30:前年度目標値の2%増 R元-R2:H26-H29までの実績平均値203,083人に、現指定管理者の 努力目標を加味した募集提案時の目標値を設定 R3-R4:新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ前年度実績の2%増 を目標値として設定					
	稼働率等(利用率)	3.6%	4.8%	0.4%	0.0%	0.0%	
利用率	稼働率等(利用率) の 算 定 方 法	利用テント数/(最大使用可能テント数×開所日) ※ 改修工事のためR2.11からキャンプ場は供用停止している。					

2 類似施設・近隣施設

名称・施設 内容等 甲府市及び近郊の都市公園

3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

管 公用車車検整備	54,375
管 公用車車検整備	49,535
管 芝生広場男子トイレ内漏水修理	24,640
管 公用車リヤタイヤチューブ交換	20,482
管 公用車バッテリー交換 外2件	15.950

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上額の35.65%	184,696	
1	随意契約	売上額の33.62%	102,027	
1	随意契約	売上額の25.47%	71,018	
1	随意契約	売上額の42.78%	242,657	
1	随意契約	売上額の42.78%	100,050	
1	随意契約	売上額の22.40%	268,229	

^{*}ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	A 収	ス入額計	44,609,636	45,097,929	44,739,742	47,886,770	43,775,433
		施設利用料	95,760	132,560	13,640		
		指定管理委託料	43,130,000	42,830,000	43,549,000	46,699,000	42,213,000
収		自動販売機収入	1,147,076	1,562,367	981,193	915,440	968,667
		事業収入	204,800		84,170	150,600	446,050
入		その他	32,000	439,662	111,739	121,730	147,716
	ВЗ	5 出額計	39,314,678	41,893,943		47,882,104	47,388,406
		人件費	26,847,051	27,344,102	27,685,499	30,561,783	32,473,759
		諸謝金	99,000		10,000	65,000	205,000
		旅費交通費	35,460		17,621	36,952	124,813
		交際費	0	5,000		6,048	11,320
		消耗品費	1,143,440		1,899,088		1,820,918
		燃料費	126,495		94,434	114,795	113,138
		食料費	147,703		84,617	128,554	42,910
		印刷製本費	199,260		595,100	391,099	332,255
		修繕費	939,519		724,024	520,232	164,982
		通信運搬費	51,548	198,316	52,714	290,656	227,795
支		保険料	371,114	321,829	329,523	288,837	346,489
^		広告料	0	0	496,100	1,760,000	110,000
出		使用料	228,912	513,756	287,156	1,130,039	1,297,196
"		負担金	43,460		22,650	138,900	75,490
		公租公課費	2,492,981	3,188,350	3,013,175	2,068,442	2,320,742
		その他	251,487	10,252	8,570	903,633	14,194
		外部委託費	6,337,248		7,603,130	7,217,718	7,707,405
		清掃業務	3,680,640		3,657,724	3,657,724	3,657,724
		機械警備	855,360		818,400	818,400	818,400
		植栽管理	867,240		198,000		885,700
		施設維持管理	691,176	890,497	1,036,470	1,220,740	1,117,780
		7.01	0.10.00	F 00.055	4 000 = 5	400 15	1.00=.00
		その他	242,832	786,279	1,892,536	1,180,154	1,227,801
		外部委託比率	16.1%	15.9%	17.7%	15.1%	16.3%
		県への納付金					
	収支差額(A-B) $5,294,958$ $3,203,986$ $1,812,021$ $4,666$ \triangle $3,612,973$						
一人	一人当たり指定管理者委託料* 208.8 ■ 213.0 ■ 378.8 ■ 324.8 ■ 264.4						

^{*}指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計	174,000	70,450	3,600	109,750	1,339,036
D 支出額計	2,280,262	66,843		4,565,191	6,338,311
収支差額(C-D)	\triangle 2,106,262	3,607	3,600	\triangle 4,455,441	\triangle 4,999,275

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	里山再生事業	施設利用者	愛宕山こども の国
2	利用者支援事業	施設利用者	愛宕山こども の国
3	園内整備事業	施設	愛宕山こども の国
4	山梨県児童館連絡協議会事業	児童館職員	愛宕山こども の国
5	児童健全育成推進財団事業	児童館職員	愛宕山こども の国

7

利用者満足度							
実施方法等	実施時期 実施方法 医阿洛斯氏 医阿洛斯氏 医多种	【調査項目①②③】 実施時期:令和4年4月~令和5年3月 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:581人 【調査項目④】 実施時期:令和4年4月~令和5年3月事業実施時 実施方法:事業参加者へのアンケート 回答数:248人					
		満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満		
①施設の状況	-	71.1%	24.3%	3.8%	0.8%		
②清掃状況		68.7%	28.8%	2.1%	0.4%		
③職員の対応	,	88.9%	10.9%	0.2%			
④事業内容		88.3%	11.3%	0.4%			
施設全般の流	満足度	83.1%	15.9%	1.0%			
利用者の 主な意見	リニュー ・リニョー ・リ変早清イリック ・トイト ・トイト ・トイト ・リング ・トイト ・トイト ・リング ・トイト ・トイト ・トイト ・トイト ・トイト ・トイト ・トイト ・トイ	【施設の状況】 ・リニューアルが楽しみです。 ・変形自転車は空いて30分くらいは利用したい。 ・早く自由広場が復活してほしい。 【清掃状況】 ・トイレをきれいにしてほしい。 【職員の対応】 ・突顔でやさしく対応していただきました。また利用したいと思いました。 【事業内容】 ・自然の中でゲームや葉っぱなどを使った製作がとても楽しかったです。 ・スタッフの人が話かけてくれるので人見知りする子でも楽しめました。 ・火おこし体験とかしたい。					
利用者の意見への対応	【施設の状況】 ・変形自転車は、新型コロナウイルス感染症対策として1回の利用につき20分の利用制限をしていますが、混雑状況を判断しながら、再度の利用にも対応しています。 【清掃状況】 ・清掃を徹底していきます。 【職員の対応】 ・今後とも利用者に楽しんでいただけるよう、丁寧な対応を心がけていきます。 【事業内容】 ・主傷事業である「宮佐で楽しなのとなった。」						

・主催事業である「家族で楽しむアウトドア」、「落ち葉焚きで焼き芋」の中で、安全な火の扱い方を指導しております。

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	施設管理全体について、関係法令を遵守し、点検整備を行うとともに、専門知識を必要とする設備については外部委託によって、適切に維持管理業務を実施した。 また、職員で対応できる、建物の巡回・点検整備についても適切に実施した。	業務は適正に執行されており、自主的な園内整備にも努めている。引き続き、利用者の利便性や満足度向上に向けて、主体的に施設の環境改善を図ること。
運営業務	毎日5回(夏期は6回)の巡回と定期的な遊具点検整備を行い、安心して遊べる環境作りに努めた。 新型コロナウイルス感染症対策として園内に手洗い用の水タンクやハンドソープを設置するなど、安心・安全な管理・運営に努めた。	利用者の安全対策を図り、適正に執行されている。 新型コロナウイルス感染症対策についても、 利用者への注意喚起や、用具の使用後の消毒の徹底など、利用者の安心・安全に配慮して管理・運営が行われた。 引き続き、利用者が安心・安全に利用できるよう、管理・運営に努めること。
利用状況	新型コロナウイルス感染症や令和3年8月からのリニューアル工事の影響により、利用者数、稼働率ともに平常時に比べて大幅に減少した状況が続いているが、工事の影響のない変形自転車広場や遊歩道を活用した新たな遊びを企画し、来園した子どもたちが楽しくのびのびと遊べる安全で楽しい遊び場の確保に努めた。	利用者の属性やイベントの実施時期等の分析を行い、感染防止対策、安全対策を十分に図った上で、利用者の増加に向けた取り組みを実施したことは評価できる。 今後は、リニューアルした遊具等の魅力を発信し、より多くの方に御利用頂けるよう努めること。
収支状況	全体として、計画どおりの執行ができた。 収支はマイナスとなっているが、愛宕山 少年自然の家の管理に関する令和3年 度までの利用者数の減少等による収支 残の活用を踏まえた収支であり、予定の 範囲である。	概ね適正に執行された。 引き続き、予算を効率的かつ効果的に活用 し、利用者の快適性や利便性向上に資する 事業の展開に努めること。
自主事業	施設の付加価値を高めるため、利用者 支援事業として利用者への物品販売や、 里山再生事業としての養蜂を行うととも に、県の指導を踏まえ、これまで得た収 益の還元のため、園内の環境整備など、 施設利用者の利便性や満足度向上に向 けた自主事業を実施した。	これまで累積してきた執行残の施設への還元のため、ゲーム水路の環境整備など、こどもの国の施設利用者の利便性や満足度向上に向けた取り組みが行われたことは評価できる。
利用者満足度	施設全般の満足度で、99.0%の利用者から「満足」「どちらかと言えば満足」との評価をいただいた。 引き続き、より良い維持管理・運営を行い、来園者が安全で楽しく利用し、また来たいと思っていただけるよう、スタッフの一人一人が共通認識を持って取り組んでいく。	引き続き利用者の満足度向上に向けた取り 組みを全職員に徹底させること。

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
子育で応援 事業	子育で中の親を支援するため、イベントの参加人数を評価指標として2つの事業を実施したが、目標180人に対して実績122人となっており、新型コロナウイルス感染症を受けての活動自粛の影響もあり、一部の事業において目標が達成できなかった。	年度当初に実施した事業の参加者数が、新型コロナウイルス感染症の影響により目標に届かなかったことが、全体の目標を達成できなかった要因となっていることから、令和5年度においては、社会の状況を踏まえ、開催時期を検討していく。
自然体験 活動指導者 の育成事業	自然体験活動指導者の育成を図るため、幼児向け自然体験活動指導者研修会の参加者数を評価指標とし、目標値を20人としたところ、実績は20人であり、目標を達成できた。	引き続き指導者の育成を進め、県内における、保育園や幼稚園での自然体験活動を支援していく。
自然保育サポート事業	自然保育推進のため、サポート事業の参加施設数を評価指標とし、20施設を目標値としたところ、実績は28施設であり、目標を達成できた。	新型コロナウイルス感染症の影響により、縮小されてきた行事なども実施されるようになってきていることから、自然保育推進のため、更に参加施設数の増加や事業の質の向上を図る。
自然体験活 動推進事業	自然体験活動の推進を図るため、愛宕山こどもの国において自然体験活動に参加した利用者数を評価指標とし、目標値を6,835人としたところ、実績は5,347人であり、目標を達成できなかった。	愛宕山こどもの国の利用者数が新型コロナウイルス感染症の流行以後、大きく減少していることが目標を達成できなかったことの大きな要因である。 令和5年度は、自由広場の遊具もリニューアルされ、再び多くの方に利用してもらう良い機会であるので、利用者数の回復を図るとともに、より多くの利用者に自然体験活動を提供できるよう体制を整える。

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在

